

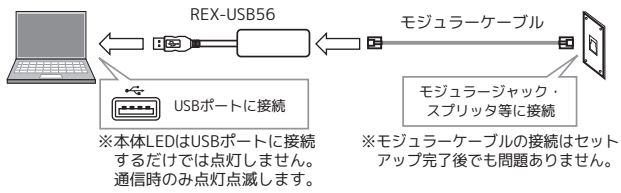
⇒裏面は「Windows XP/2000 の場合」

Windows Vista の場合

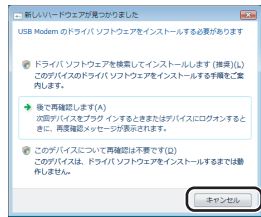
1 モデムを接続

1-1. 接続の前に、実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。

1-2. 図のように接続します。



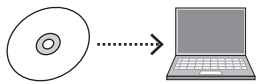
1-3. “新しいハードウェアが見つかりました”と表示されます。【キャンセル】をクリックします。



？ ウィザード画面が表示されない
本製品をパソコンのUSBポートから一旦抜き、挿しなおします。可能であれば、他のUSBポートに挿し、画面が表示されるか確認してください。それでも表示されない場合は、下記2-1.④のメニュー画面より【マニュアルを開く】→【トラブルシューティング】を開き、「Q1. 初めて REX-USB56 を接続したが、“新しいハードウェアが見つかりました(新しいハードウェアの検出ウィザード)”画面が表示されません。」をご参照ください。

2 ドライバーのインストール

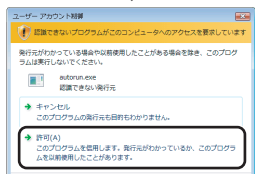
2-1. 製品添付 CD-ROM からインストールプログラムを実行します。



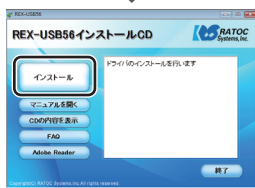
①パソコンのCDドライブに製品添付CD-ROMを挿入します。



②【autorun.exe の実行】をクリックします。

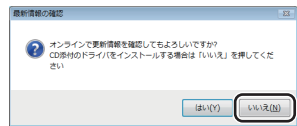


③【許可】をクリックします。
※管理者アカウントのパスワード要求画面が表示された場合、パスワードを入力してください。



④ REX-USB56 インストール CD のメニュー画面が表示されます。【インストール】をクリックします。
※メニュー画面が表示されない場合、CDドライブを開き【autorun.exe】をダブルクリックしてください。

2-2. 画面の指示に従ってインストールします。

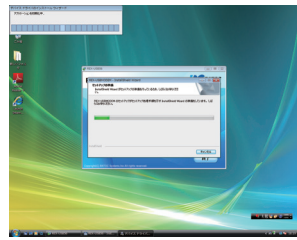


①更新情報の確認では【いいえ】をクリックします。
※ご使用のパソコンがインターネットに接続されている場合は【はい】をクリックし、更新情報の確認ができます。

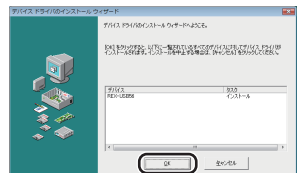


②モデムを接続したことを再確認し、【はい】をクリックします。

？ 画面表示が繰り返される
パソコンが本製品を検出していない可能性があります。本製品をパソコンのUSBポートから一旦抜き、挿しなおします(可能であれば、他のUSBポート)。1-3.の画面が表示されたら【キャンセル】し、上記画面の【はい】をクリックしてください。



③インストール準備が終わるまで、少し待ちます。



④【OK】をクリックし、インストールを開始します。



⑤ Windows セキュリティのメッセージでは【インストール】をクリックします。



⑥インストールが完了したら【OK】をクリックします。



⑦【終了】をクリックし、メニュー画面を閉じます。
※ドライバーがインストールされたパソコンでは、メニュー画面に、【アップデート】/【アンインストール】のボタンが表示されます。

3 インストールの確認

3-1. デバイスマネージャーを開きます。



①【スタート】→【コンピューター】を開きます。

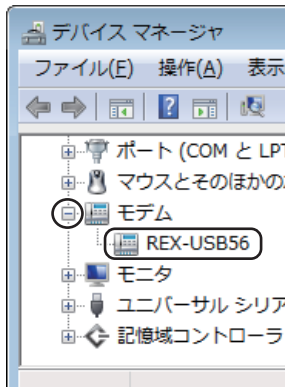


②【システムのプロパティ】をクリックします。



③【デバイスマネージャー】をクリックします。
※【ユーザーアカウント制御】画面が表示された場合、【続行】ボタンをクリック。

3-2. 正しくインストールされたことを確認します。



①【モデム】の左の[+]をクリックすると[-]になり、【REX-USB56】が表示されていることを確認します。

②【REX-USB56】をダブルクリックし、REX-USB56 のプロパティを開きます。

？ デバイスマネージャーに表示されない
ドライバーが正常にインストールされていません。別紙「セットアップガイド 1」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、本製品をパソコンから取り外し、再度、「1 モデムを接続」の手順からやり直してください。



③【診断】をクリックします。

※【診断】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていません。対処方法は上記「デバイスマネージャー」に表示されない」をご参照ください。



④【モデムの照会】をクリックしコマンドと応答欄に文字が表示されることを確認します。

コマンド	応答
ATQ0V1E0	成功
AT+GMM	+GMM: V90
AT+FCLASS=?	0,1,1,0,8

応答欄に“成功”が表示されればパソコンとモデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤【OK】をクリックします。

？ コマンドと応答の欄に文字が表示されない
次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア(特にモデム(COMポート)を使用する)が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデムのオプション」の「モデム」タブにて REX-USB56 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 別紙「セットアップガイド 1」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- USBポートを変更してください。
- パソコン本体のシリアルポートを可能であれば使用不可(Disable)に設定してください。(設定方法はパソコンのマニュアルをご参照ください。)

4 モデムの設定

4-1. コントロールパネルから【電話とモデムのオプション】を開きます。



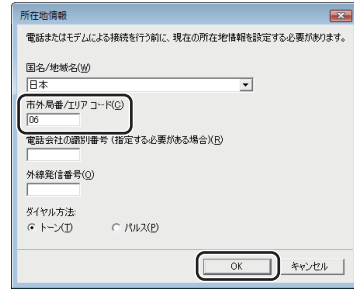
①【スタート】→【コントロールパネル】をクリックします。



②【電話とモデムのオプション】をダブルクリックします。

？ 【電話とモデムのオプション】アイコンが確認できない
コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。
●画面左上の“クラシック表示”をクリック

4-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。

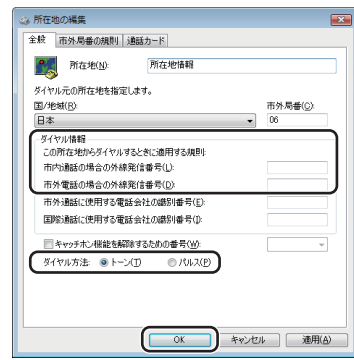


最初に設定する場合にのみ表示。
※2回目以降は②の画面が表示されます。

①市外局番/エリアコードを入力し、【OK】をクリックします。“06”は例です。お客様がご使用になる場所の番号を入力してください。



②【編集】をクリックします。



③ダイヤル情報の欄は、通常は入力不要です。

※会社で外線発信番号が必要な場合、下記「●ダイヤル情報」を参照し設定をおこなってください。

④トーンまたはパルス(プッシュホン回線)(ダイヤル回線)を選択します。

⑤【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

- ダイヤル情報(③の設定について)
交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に0や9が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“(,コンマ)”を入れてください。
- ダイヤル方法(④の設定について)
お客様がご契約の電話回線を選択
 - トーン=プッシュホン回線
 - パルス=ダイヤル回線

？ よくあるトラブル
パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、別紙「セットアップガイド 1」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご参照ください。

4-3. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照 FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

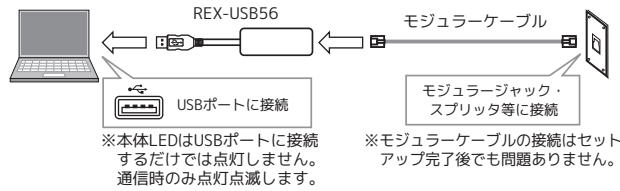
以上でモデムを使用できます。

Windows XP/2000 の場合

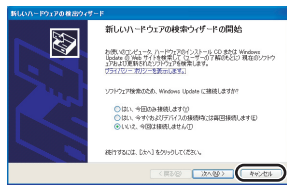
1 モデムを接続

1-1. 接続の前に、実行中のアプリケーションや画面をすべて閉じているか確認します。

1-2. 図のように接続します。



1-3. “新しいハードウェアの検出ウィザード”が表示されます。【キャンセル】をクリックします。

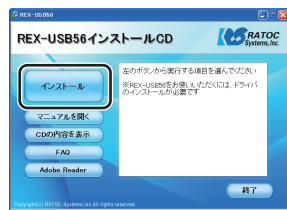
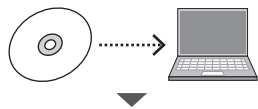


？ ウィザード画面が表示されない

本製品をパソコンのUSBポートから一旦抜き、挿しなおします。可能であれば、他のUSBポートに挿し、画面が表示されるかご確認ください。それでも表示されない場合は、下記 2-1.②のメニュー画面より【マニュアルを開く】→【トラブルシューティング】を開き、「Q1. 初めて REX-USB56 を接続したが、“新しいハードウェアが見つかりました(新しいハードウェアの検出ウィザード)”画面が表示されません。」をご参照ください。

2 ドライバーのインストール

2-1. 製品添付 CD-ROM からインストールプログラムを実行します。

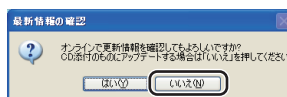


① パソコンの CD ドライブに製品添付 CD-ROM を挿入します。

② REX-USB56 インストール CD のメニュー画面が表示されます。【インストール】をクリックします。

※メニュー画面が表示されない場合、CDドライブを開き【autorun.exe】をダブルクリックしてください。

2-2. 画面の指示に従ってインストールします。



① 更新情報の確認では【いいえ】をクリックします。

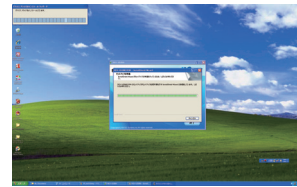
※ご使用のパソコンがインターネットに接続されている場合は【はい】をクリックし、更新情報の確認ができます。



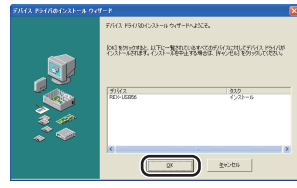
② モデムを接続したことを再確認し、【はい】をクリックします。

？ 画面表示が繰り返される

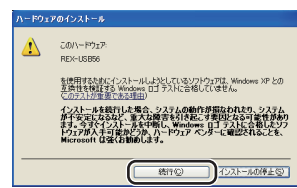
パソコンが本製品を検出していない可能性があります。本製品をパソコンのUSBポートから一旦抜き、挿しなおします(可能であれば、他のUSBポート)。1-3. の画面が表示されたら【キャンセル】し、上記画面の【はい】をクリックしてください。



③ インストール準備が終わるまで、少し待ちます。



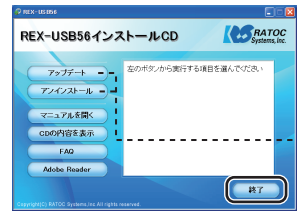
④ 【OK】をクリックし、インストールを開始します。



⑤ Windows セキュリティのメッセージでは【続行】または【はい】をクリックします。



⑥ インストールが完了したら【OK】をクリックします。



⑦ 【終了】をクリックし、メニュー画面を閉じます。

※ドライバーがインストールされたパソコンでは、メニュー画面に、【アップデート】/【アンインストール】のボタンが表示されます。

3 インストールの確認

3-1. デバイスマネージャーを開きます。

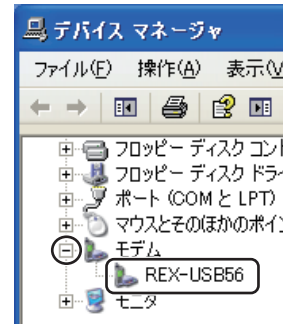
Windows XPの場合

【スタート】→【コントロールパネル】(→【パフォーマンスとメンテナンス】)→【システム】をダブルクリック→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャー】ボタンをクリックします。

Windows 2000の場合

【スタート】→【設定】→【コントロールパネル】→【システム】をダブルクリック→【ハードウェア】タブをクリック→【デバイスマネージャー】ボタンをクリックします。

3-2. 正しくインストールされたことを確認します。



① 【モデム】の左の田をクリックすると田になり、【REX-USB56】が表示されていることを確認します。

② 【REX-USB56】をダブルクリックし、REX-USB56 のプロパティを開きます。

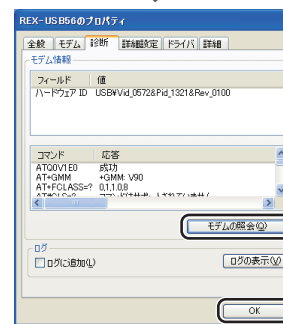
？ デバイスマネージャーに表示されない

ドライバーが正常にインストールされていません。別紙「セットアップガイド 1」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、本製品をパソコンから取り外し、再度、「1 モデムを接続」の手順からやり直してください。



③ 【診断】をクリックします。

※【診断】が表示されていない場合、ドライバーが正常にインストールされていません。対処方法は上記「デバイスマネージャーに表示されない」をご参照ください。



④ 【モデムの照会】をクリックしコマンドと応答欄に文字が表示されることを確認します。

コマンド	応答
ATQV1E0	成功
AT+GMM	+GMM: V90
AT+FCLASS=?	0,1,1,0,8

応答欄に“成功”が表示されればパソコンとモデムの接続は正しくおこなわれています。

⑤ 【OK】をクリックします。

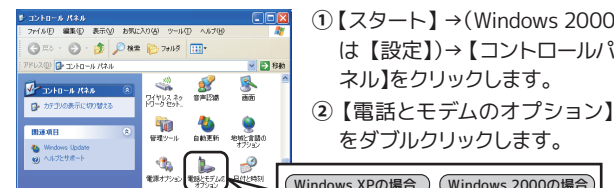
？ コマンドと応答の欄に文字が表示されない

次の設定をおこなっても同様にご確認ください。

- 他にソフトウェア(特にモデム(COMポート)を使用する)が起動している場合、そのソフトウェアを終了します。
- コントロールパネルの「電話とモデムのオプション」の「モデム」タブにて REX-USB56 以外のモデムが登録されている場合、その他のモデムを削除します。
- 別紙「セットアップガイド 1」に記載のアンインストールを参照の上ドライバーを削除し、再インストールをおこなってください。
- USBポートを変更してください。
- パソコン本体のシリアルポートを可能であれば使用不可(Disable)に設定してください。(設定方法はパソコンのマニュアルをご参照ください。)

4 モデムの設定

4-1. コントロールパネルから【電話とモデムのオプション】を開きます。



① 【スタート】→(Windows 2000 は【設定】)→【コントロールパネル】をクリックします。

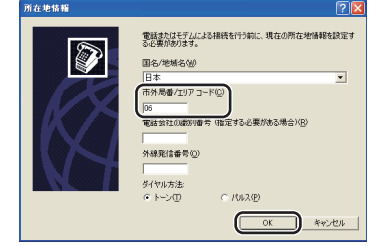
② 【電話とモデムのオプション】をダブルクリックします。

？ 【電話とモデムのオプション】アイコンが確認できない

コントロールパネルの表示方法を切り替えてからご確認ください。

- 画面左上の“クラシック表示に切り替える”をクリック

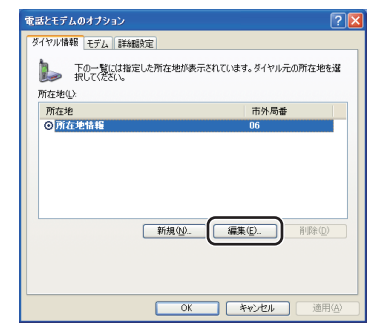
4-2. 市外局番やダイヤル方法を設定します。



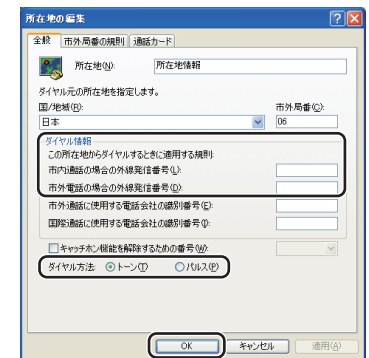
最初に設定する場合にのみ表示。

※2回目以降は②の画面が表示されます。

① 市外局番/エリアコードを入力し、【OK】をクリックします。“06”は例です。お客様がご使用になる場所の番号を入力してください。



② 【編集】をクリックします。



③ ダイヤル情報の欄は、通常は入力不要です。

※会社で外線発信番号が必要な場合、下記「●ダイヤル情報」を参照し設定をおこなってください。

④ トーンまたはパルス(フッシュホン回線)(ダイヤル回線)を選択します。

⑤ 【OK】をクリックします。

入力または選択する値について

- ダイヤル情報(③の設定について) 交換機などを使用しない一般のアナログ回線では空欄です。会社の電話では、PBX(構内交換機)を使用しているため、外線発信に0や9が必要な場合があります。この場合は、必ず外線発信番号に数字と“(,コンマ)”を入れてください。
- ダイヤル方法(④の設定について) お客様がご契約の電話回線を選択
 - トーン=プッシュホン回線
 - パルス=ダイヤル回線

？ よくあるトラブル

パルスを選択しているのにダイヤルアップ接続でトーン音がして接続できない場合は、別紙「セットアップガイド 1」に記載の「パルス接続ですが、発信できません。」をご参照ください。

4-3. モジュラージャックにモジュラーケーブルが接続されていることを確認後、お客様の接続環境に応じて設定をおこなってください。

例) インターネットの設定→プロバイダから提供された説明書を参照 FAXソフトの設定→FAXソフトの説明書参照

以上でモデムを使用できます。